新生児蘇生法講習会
開催の手引き
2026

新生児蘇生法講習会
開催の手引き
2026

●各種問合せ先

〒162-0845 新宿区市谷本村町 2-30
日本周産期・新生児医学会
新生児蘇生法事業 事務局

TEL：03-5228-2017（代表）
FAX：03-5228-2104
https://www.ncpr.jp/

日本周産期・新生児医学会
新生児蘇生法委員会

新生児蘇生法講習会
開催の手引き 2026
CONTENTS

ごあいさつ —— 2

Ⅰ 新規認定取得のための講習会 —— 3
①開催の手順 —— 4
専門コース(Aコース)、一次コース(Bコース)、病院前コース(Pコース)
②Aコース・Bコース・Pコース標準プログラム例(時間の目安) —— 5
③計画立案～開催までの標準的タイムスケジュール —— 6
④ABPコース事前公認申請について —— 8
⑤ABPコース実施報告について —— 9
⑥受講者の公募について —— 10
⑦修了認定手続きについて —— 12

Ⅱ 既認定者対象の講習会(継続学習支援) —— 13
①スキルアップコース(Sコース)開催の手順 —— 14
②Sコース標準プログラム例(時間の目安) —— 15
③Sコース教材について —— 15
④Sコース事前公認申請について —— 16
⑤Sコース実施報告について —— 17

Ⅲ 資料編 —— 19
①教材 —— 20
②講習会機材 —— 21
③インストラクターへの支援紹介 —— 22
④講習機材(フルセット)レンタル方法 —— 24
・新生児蘇生法 講習会機材リスト —— 25
⑤新生児蘇生モデル レンタル方法 —— 26
⑥会場レイアウト(例) —— 27
⑦よくあるお問い合わせについて —— 28

ごあいさつ

平素より新生児蘇生法（NCPR）の普及に多大なるご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2020年のガイドライン改訂から5年が経過いたしました。この間、私たちは未曾有のパンデミックを経験し、医療現場における安全確保と教育体制の維持という大きな試練に直面しました。一方で、この困難はデジタル技術の急速な進化を促し、オンライン学習やシミュレーション教育の新たな可能性を切り拓く契機ともなりました。

この度、国際蘇生連絡委員会（ILCOR）による最新の知見（CoSTR 2025）に基づき、日本版「新生児蘇生法ガイドライン2025」を策定いたしました。今回の改訂では、最新の科学的根拠を日本の臨床現場にいかに円滑に導入するか（Implementation）に重点を置いています。特に、多職種連携によるチーム医療の強化、およびデジタルデバイスを活用した教育の効率化を推進し、「すべての分娩に蘇生技術を持つスタッフが立ち会う」という目標をさらに高い次元（High Performance）で実現することを目指しています。

新生児蘇生法は、ひとつの「技術」であると同時に、赤ちゃんの輝ける未来を守るための「情熱」の結晶です。本ガイドラインが、全国の産科・小児科医師、助産師、看護師、そして救急救命士の皆様にとって、現場での確かな指針となることを切に願っております。

本冊子は「新生児蘇生法(NCPR)講習会」をインストラクターの方々が開催するにあたり、必要な手続きおよび実際の講習会を運営していただくための手引きです。講習会を開催していただくにあたりましての助になればと考えております。ぜひご活用いただき、講習会開催が活発に行われること、また新生児蘇生法(NCPR)が広く普及し、「新生児仮死の予後改善」に寄与いたしますよう、心より期待申し上げます。

細野　茂春
新生児蘇生法委員会　委員長

I　新規認定取得のための講習会

新規認定取得のための講習会のうち、

専門コースインストラクター（I認定者）は
- 専門コース（Aコース）
- 一次コース（Bコース）
- 病院前コース（Pコース）

を開催することができます。

病院前コースインストラクター（PI認定者）は
- 病院前（Pコース）

を開催することができます。

一次コースインストラクター（J認定者）は
- 一次コース（Bコース）

を開催することができます。

※インストラクターコース（Iコース）は学会のみが主催できます。

1 開催の手順
専門コース（Aコース）、一次コース（Bコース）、病院前コース（Pコース）

1．専門コース（Aコース）、一次コース（Bコース）、病院前コース（Pコース）概要

主な受講対象者	Aコース… 周産期医療機関の医師・看護師・助産師等 Bコース… 一般の医師・看護師・助産師・卒後初期研修プログラム医師・救急救命士・医学生・看護及び助産学生等 （Bコース受講対象者もAコースの受講は可能です） Pコース… 救急救命士、救急隊員、消防吏員等
定　　員	Aコース… 1ブース8名（1ブースにインストラクターは1名以上必要です） Bコース… 1ブース10名（1ブースにインストラクターは1名以上必要です） Pコース… 1ブース8名（1ブースにインストラクターは1名以上必要です）
内　　容	Aコース… 気管挿管、薬物投与を含めた「臨床知識編」「実技編」で構成される高度な新生児蘇生法の習得 Bコース… 気管挿管、薬物投与を除く「臨床知識編」「実技編」で構成される基本的な新生児蘇生法の習得 Pコース… 医療施設外での出生を想定した新生児蘇生法の習得
受講者の募集・受講料について	受講者の募集、受講料については開催者で決定してください。 受講者の一般公募をご希望の場合は申請の際、「募集要項」を添付または「公募受付システムを利用」してください。（P.10～11参照）

2．事前公認申請の提出

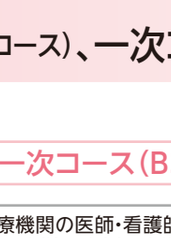
講習会の開催を希望する主催者（またはインストラクター代表）は、開催日の1カ月前までに事前公認を事務局に申請し、日本周産期・新生児医学会より公認をうけてください。

・ABPコース事前公認申請について（P.8参照）
・講習会で使用するテスト及び、その他の書類は開催約2週間前に送付いたします。
・全ての公認講習会は、NCPRホームページで公示いたします。受講者を公募する場合は「募集要項」を添付するか、公募受付システムを利用してください。

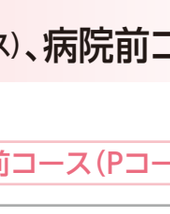
3．講習会で使用する物品・スライドについて

講習会では学会が推奨する各種物品を必ずご使用ください。

・講習会で使用する物品について(P.21参照)
・新生児蘇生法テキスト
・講義スライド・アルゴリズム図について(P.20参照)
・講習会機材レンタルについて(P.24-26参照)



新生児蘇生法
テキスト
改訂第5版
監修　細野茂春
B5判　242ページ
定価　4,500円(税別)
2026年3月刊行



病院前
新生児蘇生法テキスト
改訂2版
監修　細野茂春
B5判　176ページ
定価　3,600円(税別)
2022年5月刊行

※お近くの医学書取扱店にてお求めください。

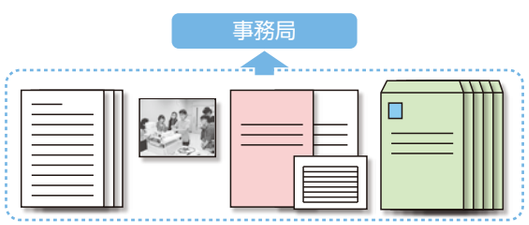
4．講習会当日

講習会は、学会の定めるプログラムに沿って実施してください。講習会の当日には、開催証明として写真撮影（集合写真・講義・実技の最低3枚）を行ってください。

5．講習会実施後

主催者（またはインストラクター代表者）は事務局宛に、以下のものを提出してください。事務局に全てが届いてから約1週間後、受講者には合否通知(合格者には「修了認定申請書類」）が届けられます。

①A・B・Pコース実施報告…P.9参照
②証明写真（実施報告で写真アップロードの場合、原本不要）
③プレテスト・ポストテストおよびマークシート
④受講者全員分の返信用封筒（140円切手貼付）



2 新生児蘇生法講習（時間の目安）
《Aコース・Bコース・Pコース標準プログラム例》

	Aコース（5時間）	Bコース（3時間）	Pコース（3時間）
挨拶：講習の流れの説明・インストラクター紹介	0:00～0:10（10分）	0:00～0:05（5分）	0:00～0:05（5分）
プレテスト：選択式テスト	0:10～0:25（15分）	0:05～0:10（5分）	0:05～0:10（5分）
講義：規定のスライド教材による講義（P.20参照）	0:25～1:45（80分）	0:10～0:50（40分）	0:10～0:50（40分）
休憩 インストラクターが1人の場合は、休憩中にプレテストの採点を行う。複数の場合は、講義を担当していないインストラクターが講義中に採点する。	1:45～2:00（15分）	なし	なし
プレテストの解説：正答率の低かった問題の解説	2:00～2:15（15分）	なし	なし
基本手技の実習： ①蘇生の準備・ブリーフィング ②出生児の状態評価 ③ルーチンケア ④蘇生の初期処置 ⑤人工呼吸 ⑥胸骨圧迫 ⑦人工呼吸と胸骨圧迫の組み合わせ ⑧薬物投与とその準備*1 ⑨気管挿管とその介助*1	2:15～3:15（60分）	0:50～1:40（50分） ⑧、⑨の項目を省略することができます。	0:50～1:40（50分） ⑧、⑨の項目を省略することができます。
ケースシナリオによる実習： 1ブース内でさらに3～4名ずつのチームに分かれ、3～6種類のケースシナリオ実習を行う	3:15～4:30（75分）	1:40～2:40（60分）	1:40～2:40（60分） 施設外出生を想定した新生児蘇生法のケースシナリオ実習
ポストテスト：選択式テスト*2	4:30～4:45（15分）	2:40～2:55（15分）	2:40～2:55（15分）
挨拶：総括・講評	4:45～5:00（15分）	2:55～3:00（5分）	2:55～3:00（5分）

*1　看護師・助産師・救急救命士などの医師以外のメディカルスタッフを対象とした場合、薬物投与・気管挿管に関しては、その準備・介助の実習を行うのみでも可とします。
*2　ポストテストの時間はABP共通で15分間が規定時間です。

3 計画立案〜開催までの標準的タイムスケジュール

	主催者・運営スタッフ（事務担当）	インストラクター（講義担当／ブース担当）
90日前〜60日前	**◎開催の決定と講習機材の手配** ☐ 開催日の決定 ☐ 会場の確保 ☐ コースの決定 ☐ 受講者人数と公募の有無の決定　☐ 募集要項作成（P.10-11 参照） ☐ 受講料の決定 ☐ インストラクターの確保　☐ 講義担当　☐ ブース担当 ☐ 講習会機材の手配　☐ レンタルする：レンタル機材申請書提出（P.24-26 参照）	
30日前	**◎事前公認申請手続き** ☐ 事前公認申請をする　☐ 公募の場合は募集要項の提出 ☐ 受講者申込受付　☐ 受講者へ事前学習の案内 ☐ 事務局からの郵送物（テスト書類）到着の確認	
〜当日	**◎受講者の決定** ☐ 受講者名簿（職種や施設名など記載）の作成 ☐ 受講者のグループ表作成　☐ 名札（グループ名・受講番号）の作成 **◎機材物品の確認** ☐ 講習機材が正しく機能するか　☐ 講義スライド（マイク・音声など）の動作確認 ☐ 物品の準備	**◎講義担当インストラクター** ☐ 事前にスライド教材を確認し、全体像を把握する A コース 80 分間／ B・P コース 40 分間
当日	**◎会場設営** ☐ 映像音響機材セットアップ／リハーサル ☐ 各ブースのレイアウト（P.27） ☐ 受付 → 出席状況をインストラクターに報告します。	**◎講習会開始前打ち合わせ** ☐ 集合時間 → 講習会開始時間 60 〜 90 分前に設定 **◎事前打ち合わせ** ☐ 進行手順の確認 ☐ タイムマネジメント担当者を決める ☐ インストラクターの担当ブースを決める ☐ 補助インストラクターとの役割分担を決める ☐ 基本手技実習やシナリオ実習の進め方の確認
	プログラム進行	
	☐ 集合写真撮影…規定　☐ 映像機材／会場の片づけ ☐ ポストテスト用紙およびマークシート回収	**◎インストラクター反省会**
講習会終了後	**◎報告関係** ☐ 実施報告（実施証明写真も提出）をする ☐ テスト書類の返送 ☐ レンタル機材の搬出（宅急便） ☐ 収支決算	

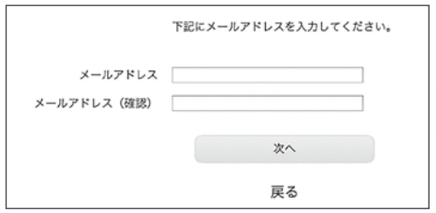
4 ABPコース事前公認申請について

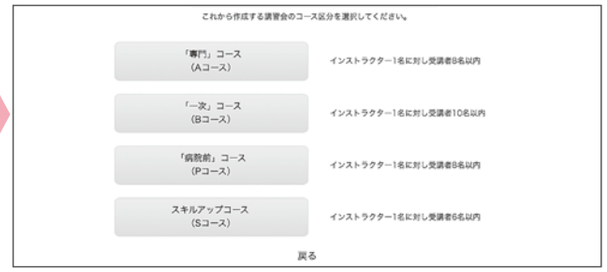
新生児蘇生法普及事業のホームページよりWEB上で事前公認申請をすることができます。
※事前公認申請は開催の1カ月前までにお送りください。



同じメールアドレスの使用で、過去開催したコースデータの流用が可能です。
(「過去の事前申請から作成する」を選択してください。)

事前公認申請をするためのメールアドレスを入力し、申請するコースの種類を選択してください。







事前公認申請フォーマットに必要事項を入力後「申請する」ボタンを押下すれば申請完了です。
申請後、受付完了メールが届かない場合は、お電話にてお問合せ・確認をお願いします。

※事前公認申請後、事務局より申請を行ったメールアドレス宛てに「コース公認番号」のご連絡がいきます(コース公認番号は実施報告の際に必要です)。

5 ABPコース実施報告について

※実施後速やかに報告ください。



事前公認申請で使用したメールアドレスとコース公認番号を入力してください。
※半角英数字で入力してください。





実施報告フォーマットに
・受講者の氏名、フリガナ
・職種（診療科）
・医師は学会員か非学会員か
・プレテストの点数
・その他事前公認と変更した点（参加インストラクターの追加・変更、受講料等）があれば入力
・実施証明写真を「写真アップロード」タブからアップロードし
「実施報告する」を選択すれば報告完了です。

※認定番号が不明なインストラクターがいる場合は、メッセージ欄にその旨を申し送りしてください。
※実施報告後、事務局より報告を行ったメールアドレス宛てに実施報告受理のご連絡がいきます。
※テスト、マークシート等は郵送でお送りください。

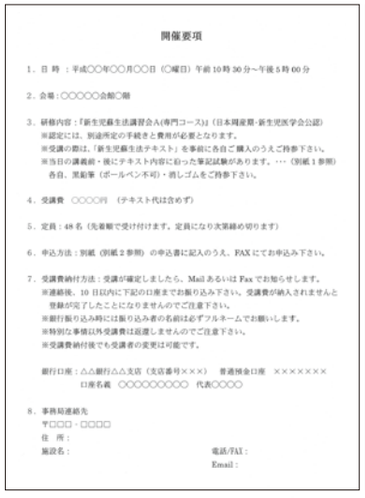
6 受講者の公募について

NCPRのホームページを通じて受講者を公募する場合は、WEBでの事前公認申請時に「学会HPで公募する」にチェックのうえ、募集要項書類をアップロードまたは公募受付システムの募集フォームの入力をしてください。

●募集要項を添付する場合（公募受付システムを利用しない場合）

公募受付システムは利用せず、主催者側で作成した募集要綱をアップロードして公募することができます。





開催要項

1．日 時 ：平成○○年○○月○○日（○曜日）午前 10時 30 分～午後 5 時 00 分

2．会場：○○○○○会館○階

3．研修内容：「新生児蘇生法講習会A(専門コース)」(日本周産期・新生児医学会公認)
※認定には、別途所定の手続きと費用が必要となります。
※受講の際は、「新生児蘇生法テキスト」を事前に各自ご購入のうえご持参下さい。
※当日の講義前・後にテキスト内容に沿った筆記試験があります。…（別紙 1 参照）
各自、黒鉛筆（ボールペン不可）・消しゴムをご持参下さい。

4．受講費 ○○○○円 （テキスト代は含めず）

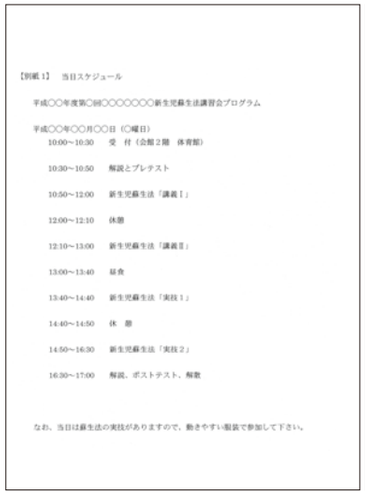
5．定員：48 名（先着順で受付け付けます。定員になり次第締め切ります）

6．申込方法：別紙（別紙 2 参照） の申込書に記入のうえ、FAX にてお申込み下さい。

7．受講費納付方法：受講が確定しましたら、Mail あるいは Fax でお知らせします。
※連絡後、10 日以内に下記の口座までお振り込み下さい。受講費が納入されませんと登録が完了したことになりませんのでご注意下さい。
※銀行振り込み時には振り込み者の名前は必ずフルネームでお願いします。
※特別な事情以外受講費は返還しませんのでご注意下さい。
※受講費納付後でも受講者の変更は可能です。

銀行口座：△△銀行△△支店（支店番号×××） 普通預金口座 ×××××××
口座名義 ○○○○○○○○ 代表○○○○

8．事務局連絡先
〒□□□ - □□□□
住 所：
施設名： 電話/FAX：
Email：



【別紙 1】 当日スケジュール

平成○○年度第○回○○○○○○○新生児蘇生法講習会プログラム

平成○○年○○月○○日（○曜日）

10:00～10:30 受 付（会館 2 階 体育館）
10:30～10:50 解説とプレテスト
10:50～12:00 新生児蘇生法「講義Ⅰ」
12:00～12:10 休憩
12:10～13:00 新生児蘇生法「講義Ⅱ」
13:00～13:40 昼食
13:40～14:40 新生児蘇生法「実技Ⅰ」
14:40～14:50 休 憩
14:50～16:30 新生児蘇生法「実技２」
16:30～17:00 解説、ポストテスト、解散

なお、当日は蘇生法の実技がありますので、動きやすい服装で参加して下さい。



【別紙 2】 申込用紙

平成○○年度第○回 ○○○○○○○

新生児蘇生法講習会 受講申込書

1．施設名
病院 ：
部署 ：
電話番号：

2．参加希望者
氏名 ：
（ふりがな）
職種 ：

日本周産期・新生児医学会： □ 会員 □ 非会員

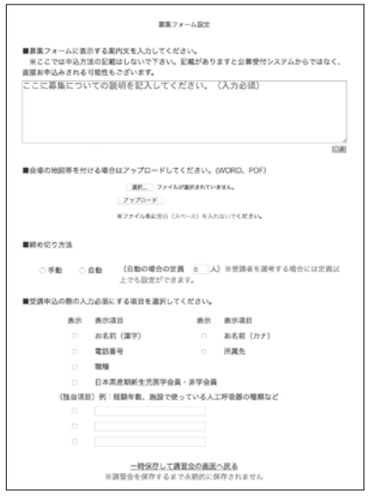
3．個人連絡先
Email ：
Fax ：

募集要項のフォーマットに決まりはありません。受講希望者が申込する際に必要と思われる情報（開催日、会場、内容、申込方法、受講料の有無、連絡先）を明記してください。

●公募受付システムを利用する場合

受講者を「公募システム」を利用して公募することができます。





募集フォーム設定

■募集フォームに表示する案内文を入力してください。
※ここでは申込方法の記載はしないで下さい。記載がありますと公募受付システムからではなく、直接お申込みされる可能性もございます。
ここに募集についての説明を記入してください。（入力必須）

■会場の地図等を付ける場合はアップロードしてください。（WORD、PDF）

ファイルの選択... ファイルが選択されていません。
アップロード
※ファイル名に全角（スペース）を入れないでください。

■締め切り方法

○ 手動 ○ 自動 （自動の場合の定員 0 人）※受講者を選考する場合には定員以上でも設定ができます。

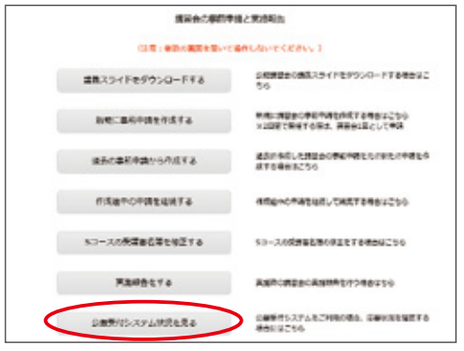
■受講申込の際の入力必須にする項目を選択してください。

表示	表示項目	表示	表示項目
□	お名前（漢字）	□	お名前（カナ）
□	電話番号	□	所属先
□	職種		
□	日本周産期新生児医学会員・非学会員		

（独自項目）例：経験年数、施設で使っている人工呼吸器の種類など
□
□
□

一時保存して講習会の画面へ戻る
※講習会を保存するまで永続的に保存されません

～受付状況を確認する方法～



講習会の開催準備と実施報告

（注意：複数の画面を開いて操作しないでください。）

講義スライドをダウンロードする
公認講習会の講義スライドをダウンロードする場合はこちら

新規に講習会の申請を作成する
新規に講習会の事前申請を作成する場合はこちら
※認定医で登録する際は、講習会は主として申請

過去の事前申請から作成する
過去に作成した講習会の事前申請をもとに新たな申請を作成する場合はこちら

作成途中の申請を編集する
作成途中の申請を編集して再度下書きはこちら

5コースの受講者名等を修正する
5コースの受講者名等の修正をする場合はこちら

実施報告をする
実施済の講習会の実施報告を行う場合はこちら

公募受付システム状況を見る
公募受付システムをご利用の場合、応募状況を確認する場合はこちら

●公募システム概要

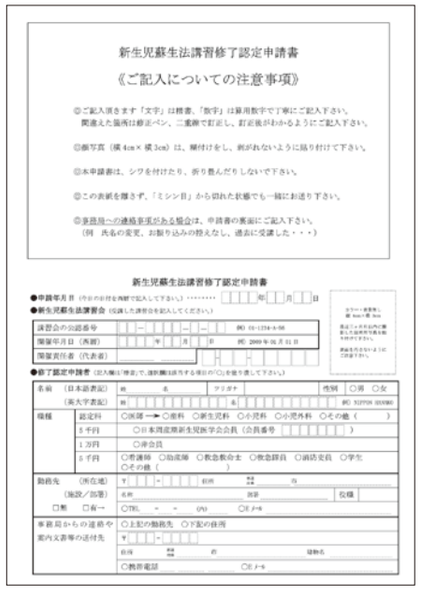
- 開催者が募集フォームを設定することにより名前や連絡先不明等の申し込み時の不備をなくし、申込者へ申込受付完了のメールがシステム上で自動返信されるため個別のメール対応が不要となります。
- 定員に達すると自動、もしくは手動で締め切ることができるため、事務局への連絡は不要となります。
- 受講可否の一斉メールが可能となります。
- 実施報告の際に受講者名簿へ流し込みができるようになります。

※詳しい操作方法は
「NEW NCPR講習会管理システム マニュアル
（事前公認申請・実施報告共通）」をご覧ください。

7 修了認定手続きについて

講習会のポストテストに合格された方には「新生児蘇生法講習修了認定申請書」等のご案内を事務局よりお送りいたします。

●修了認定申請書


新生児蘇生法講習修了認定申請書

《ご記入についての注意事項》

◎ご記入頂きます「文字」は楷書、「数字」は算用数字で丁寧にご記入下さい。
間違えた箇所は修正ペン、二重線で訂正し、訂正後がわかるようにご記入下さい。

◎顔写真（横 4cm× 縦 3cm）は、糊付けをし、剥がれないように貼り付けて下さい。

◎本申請書は、シワを付けたり、折り畳んだりしないで下さい。

◎この表紙を除さず、「ミシン目」から切れた状態でも一緒にお送り下さい。

◎事務局への連絡事項がある場合は、申請書の裏面にご記入下さい。
（例　氏名の変更、お振り込みの控えなし、過去に受講した・・・）

新生児蘇生法講習修了認定申請書

●申請年月日（作成の年月日を西暦で記入して下さい）・・・・・・・・　年　月　日

●新生児蘇生法講習会（受講した講習会を記入してください）

講習会の公認番号	例）01-1234-9-98
開催年月日（西暦）	例）2009年06月01日
開催責任者（代表者）	

●修了認定申請者（記入欄は1枠並べて、該当欄は該当する項目の「○」を付与して下さい）

名前（日本語表記）	姓　　名	フリガナ	性別　○男　○女
（英大字表記）	姓　　名		例）X1Y2M 03Y08D
職種	認定料	○医師→○産科　○新生児科　○小児科　○小児外科　○その他（　　）	
	5千円	○日本周産期新生児医学会会員（会員番号　　）	
	1万円	○非会員	
	5千円	○看護師　○助産師　○救急救命士　○救急隊員　○消防吏員　○学生 ○その他（　　）	
勤務先	（所在地）	〒　-　　住所　　当	
	（施設／部署）	名称　　部署　　役職	
	□無　□有→	○TEL　-　-　（内）　○E メール	
事務局からの連絡や案内文書等の送付先		○上記の勤務先　○下記の住所	
		〒　-　　住所　　宛名	
		○携帯電話　　○E メール	

●合格のご案内


年　月　日

受講者各位

日本周産期・新生児医学会
新生児蘇生法委員会　委員長
綱野　浩幸

拝啓
貴殿におかれましては日頃＊ご研鑽のこととお慶び申し上げます。
さて、貴殿は、「新生児蘇生法『専門（A）』コース」のテストの結果、学会が定める基準に合格されましたのでここにご通知致します。
つきましては、申請書等を同封致しますので、下記の修了認定手続きのご案内をご確認くださいますようお願い申し上げます。

【同封物】
・受講証明書
・新生児蘇生法講習修了認定申請書
・振込取扱票（認定料￥5,500／学会員および医師以外の医療関係者
認定料￥11,000／学会員以外の医師）

【修了認定手続きのご案内】
修了認定を希望される場合は、下記を同封のうえ、日本周産期・新生児医学会事務局宛にお送り下さい。

・修了認定申請書（必要事項ご記入のうえ、プラスチックカード用顔写真を貼付）
・認定料の振替払込請求書兼受領証のコピー（又はその他振込みを証明する書類のコピー）
・返信用封筒（角2サイズ 332×240mm・転先明記（『様』を記入）・180円分の切手貼付）

※尚、修了認定手続きの有効期限はこの書面の発送日から起算して三ヶ月以内となります。

※裏面もご覧ください。

【修了認定申請書送付先】
日本周産期・新生児医学会事務局
新生児蘇生法普及事業
〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町2-30　メジカルビュー社内
電話03-5228-2057　FAX 03-5228-2144　E-mail info@ncpr.jp

以上、何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

認定料の入金および修了認定申請書（認定カード用写真貼付）等の書類が事務局に到着してから、およそ3週間程度で「修了認定証」と「認定カード」をお送りいたします。

●修了認定証


日本周産期・新生児医学会
新生児蘇生法「専門」コース（Aコース）
修了認定証

日本　未来　殿

あなたは、日本周産期・新生児医学会が公認する新生児蘇生法「専門」コース（Aコース）修了し、学会が定める所定の基準を充たしたことを認定いたします。

修了認定番号：A-26-12345
認定期間：自　2026年8月1日
至　2029年7月31日

2026年7月1日

一般社団法人 日本周産期・新生児医学会
理事長　水野　克己
新生児蘇生法委員会 委員長　諫山　哲哉

●認定カード


日本周産期・新生児医学会
新生児蘇生法「専門」コース修了認定証
Certificate of Neonatal CPR
新生児蘇生法「専門」コースインストラクター
認定番号　0001
有効期間　2025年7月7日
NCPR 2025
氏　名　豊科あずみ
AZUMI TOYOSHINA

新生児蘇生法コース修了認定証
Certificate of Neonatal CPR
あなたは、表記の日本周産期・新生児医学会新生児蘇生法委員会公認新生児蘇生法（NCPR）講習会に合格し、修了認定手続きを完了したことを証明します。
日本周産期・新生児医学会　新生児蘇生法委員会
URL　https://www.ncpr.jp/

Ⅱ 既認定者対象の講習会（継続学習支援）

既認定者対象の講習会は、

専門コースインストラクター（I認定者）、
病院前インストラクター（PI認定者）、
一次コースインストラクター（J認定者）
はスキルアップコース（Sコース）を開催することができます。

※インストラクター対象のフォローアップコース（Fコース）は学会のみが主催できます。

1 開催の手順 スキルアップコース(Sコース)

1．スキルアップコース（Sコース）概要

受講対象者	Aコース･Bコース･Pコース修了認定者 ※インストラクターの受講も可 （NCPR 講習会受講経験者であっても有効期限内の修了認定者でなければ本コースの受講資格はありませんのでご注意ください）
定　　員	1ブース6名（1ブースにインストラクターは1名以上必要です）
内　　容	蘇生技術の質の維持を目的とし、講義、手技実習、シナリオ実習で構成される復習コース ※A･B･P･Jの修了認定者は有効期限1年前よりSコースの受講で更新することができます。
受講者の募集･受講料について	受講者の募集･受講料については開催者で決定してください。 受講者の一般公募をご希望の場合は申請の際、「募集要項」を添付または「公募受付システムを利用」してください。(P.10～11参照)

2．事前公認申請の提出

スキルアップコースの開催を希望する主催者（またはインストラクター代表）は、開催日の2週間前までに事前公認を事務局に申請し、日本周産期･新生児医学会より公認をうけてください。

- Sコース事前公認申請について （P.16参照）
- Sコースで使用する教材、その他書類は開催約１週間前に送付いたします。
- 全てのSコースは、NCPRホームページで公示いたします。受講者の公募をご希望の場合は「募集要項 (P.10-11参照)」を添付するか、「公募受付システムを利用」してください。

3．スキルアップコースで使用する物品・スライドについて

スキルアップコースで使用する物品はABコースに準じます。
講義スライドは、ホームページからダウンロードしてご使用ください。(P.20参照)

4．講習会当日

スキルアップコース（Sコース）は学会の定めるプログラムに沿って実施してください。
コース終了後に受講者アンケート･インストラクターアンケートを回収してください。

5．スキルアップコース実施後

主催者（またはインストラクター代表者）は事務局宛に以下のものを提出してください。
①Sコース実施報告(P.17参照)
②受講者アンケート
③インストラクター（補助を含む）アンケート
※アンケートの提出をもって受講証明・インストラクター実績証明となるため必ずご提出ください。
※アンケートは実施報告の名簿順に並び替えてください。

2 新生児蘇生法講習(時間の目安) ≪Sコース標準プログラム例≫

挨拶：講習の流れの説明・インストラクター紹介 *1	0:00～0:10（10分）
講義：規定のスライド教材による講義	0:10～0:30（20分）
基本手技の実習 *2：自己チェックシートを用いた手技実習 ①人工呼吸 ②胸骨圧迫と人工呼吸の組み合わせ その他の基本手技は受講者層にあわせ選択する	0:30～1:40（70分）
ケースシナリオによる実習：自己チェックシートを用いたシナリオ実習 １ブース内でさらにチームに分かれシナリオ実習を行い、シナリオごとに振り返りを行う ①人工呼吸シナリオ～デブリーフィング ②胸骨圧迫シナリオ～デブリーフィング	1:40～2:50（70分）
挨拶：総括、アンケート記入 *1	2:50～3:00（10分）

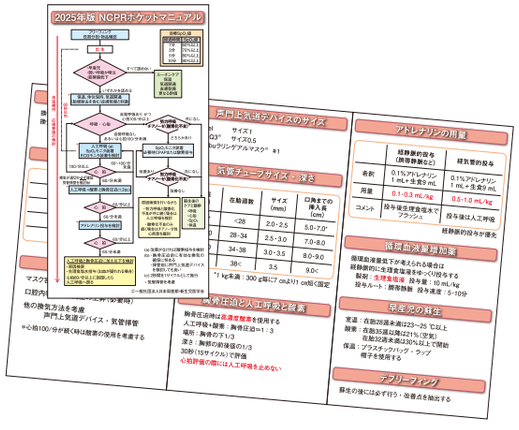
*1　はじめの「講習会の流れの説明」の際、アンケート提出が必須であることをお伝えください。

*2　Sコースの受講者はA・B・Pコース受講時に基本手技実習を行っているため、手技内容は受講者のニーズと時間を考慮し選択するとよいでしょう。

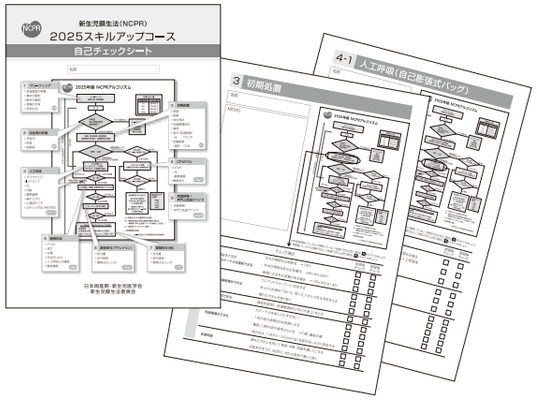
3 Sコース教材について

受講者には使用した「ポケットマニュアル」と「自己チェックシート」を持ち帰ってもらいます。

ポケットマニュアル



自己チェックシート

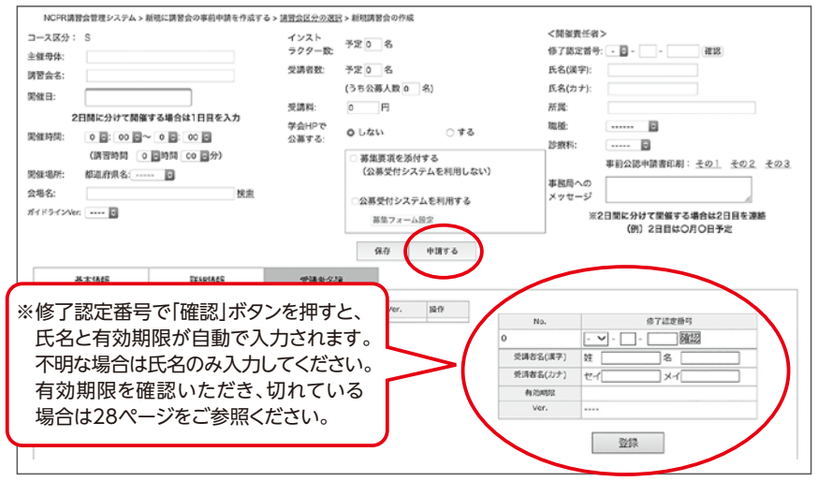


4 Sコース事前公認申請について

新生児蘇生法普及事業のホームページよりWEB上で事前公認申請と実施報告をすることができます。
※事前公認申請は開催の2週間前までにお送りください。

事前公認申請をするためのメールアドレスを入力し、スキルアップコース（Sコース）を選択してください。





※修了認定番号で「確認」ボタンを押すと、氏名と有効期限が自動で入力されます。不明な場合は氏名のみ入力してください。有効期限を確認いただき、切れている場合は28ページをご参照ください。

事前公認申請フォーマットに必要事項を入力後「申請する」ボタンを押下すれば申請完了です。



事前申請時に受講者が決まっていない場合、受講者名簿は登録せずに申請することができます。受講者が決まり次第、「Sコースの受講者名簿を修正する」画面から名簿の登録を行ってください。

※同じメールアドレスの使用で、過去開催したコースデータの流用が可能です。（「過去の事前申請から作成する」を選択してください。）
※事前公認申請後、事務局より申請を行ったメールアドレス宛てに「コース公認番号」のご連絡がいきます（コース公認番号は実施報告の際に必要です）。

5 Sコース実施報告について

事前公認申請で使用したメールアドレスとコース公認番号を入力してください。
※半角英数字で入力してください。





実施報告フォーマットに、事前公認申請時に申請した内容が既に入力されています。
・受講者名簿
・インストラクター名簿
・行った手技内容
などに変更があれば修正し「実施報告する」を選択すれば報告完了です。

※実施報告後、事務局より報告を行ったメールアドレス宛てに実施報告受理のご連絡がいきます。
※認定番号が不明なインストラクターや受講生がいる場合は、メッセージ欄にその旨を申し送りしてください。

Ⅲ　資料編

1 教材（A・B・P/Sコース）

インストラクターの方は講習会開催のために必ずご用意下さい。

●講義用スライド

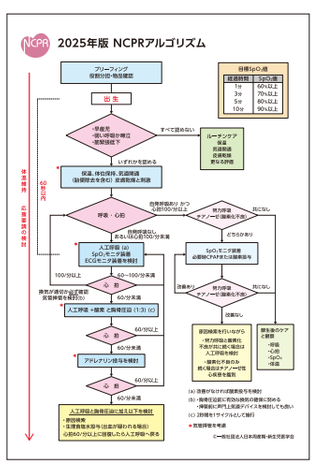
講義用スライドはNCPRのホームページより無償でダウンロードが可能です。
講習会の開催前に動作確認を行ってください。
※音声が出る動画があるのでMicrosoft PowerPoint が必要となります。



ガイドライン 2025 規定講義スライド
・Aコース講義スライド　・AB共通制度編講義スライド
・Bコース講義スライド　・Sコース講義スライド
※Pコース講義スライド(準備中)
※Pコース制度編講義スライド(準備中)

●ポスター

新生児蘇生法アルゴリズム
（ガイドライン2025版）
A2サイズ：カラー印刷　頒布価：400円(税別)
日本周産期・新生児医学会にて販売しております。
新生児蘇生法普及事業のホームページの「各種書類のダウンロード」にてお申込みください。



●下記の教材は、医学書取扱店などにてお求めください●

●テキスト

JRC蘇生ガイドライン 2025に基づく
新生児蘇生法テキスト
第5版
監修　細野茂春
日本周産期・新生児医学会
新生児蘇生法委員会　委員長
発行：メジカルビュー社
定価　4,500円(税別)
ISBN978-4-7583-2356-7
B5判　242ページ
2026年3月27日刊行



●インストラクターマニュアル

JRC蘇生ガイドライン 2025に基づく
新生児蘇生法
インストラクターマニュアル
第6版
監修　細野茂春
日本周産期・新生児医学会
新生児蘇生法委員会　委員長
発行：メジカルビュー社
定価　7,000円(税別)
ISBN978-4-7583-2357-4
A4判　240ページ　オールカラー
写真21点　イラスト21点
2026年3月27日刊行



●テキスト

病院前
新生児蘇生法テキスト
改訂2版
監修　細野茂春
日本周産期・新生児医学会
新生児蘇生法委員会　委員長
発行：メディカ出版
定価　3,600円(税別)
ISBN978-4-8404-7886-1
B5判　176ページ
2022年5月刊行



2 講習会機材

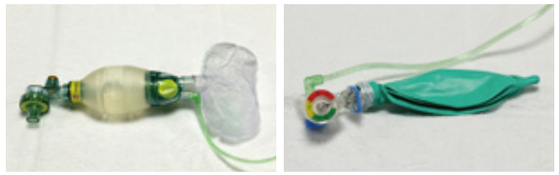
●新生児蘇生モデル



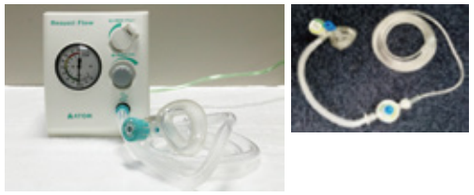
●講習会用蘇生テーブル



●蘇生バッグ（自己膨張式・流量膨張式）



●T ピース蘇生装置（CPAP）



●酸素流量計ブレンダー



●咽頭鏡



●パルスオキシメータ・心電図モニタ(シミュレーター)

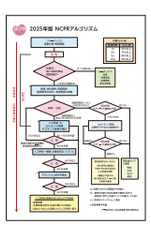


●声門上気道デバイス



●その他









※それぞれの講習機材についての詳細はNCPRホームページ「講習機材のご紹介」でご覧いただけます。
またレンタルについてはP.24-26をご参照ください。

3 インストラクターへの支援紹介

I・PI・Jの修了認定番号をお持ちのインストラクターは、インストラクター・主催者の専用ページに登録できます。開催方法やインストラクター専用掲示板の利用、講習会などで使える便利ツールが設置されていますのでご活用ください。

①インストラクター専用ページの便利ツール

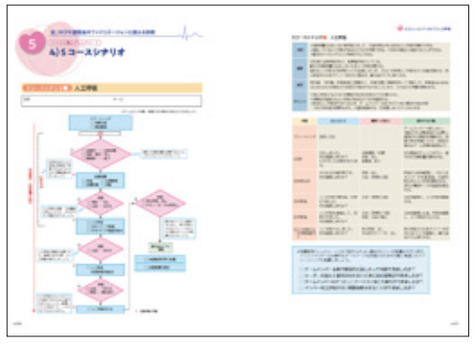
1．NCPR講習会全体

・シミュレーションサポートシステム
…シミュレーション実施時に様々な音を鳴らすことができます。
・シナリオ実習カード
…NCPRコースのインストラクションにおける様々な事例についてインストラクターコンピテンシーに基づき対応例を示したものです。



2．スキルアップコース関連

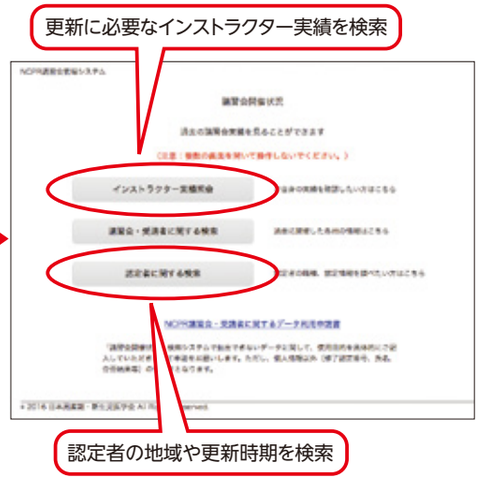
・インストラクター用チェックシート集



②講習会開催状況検索システム

講習会・受講者・修了認定者について、データを集計できる検索システムです。
インストラクターの実績照会や地域における過去の講習会開催状況や認定状況を調べるのに是非ご活用ください。
詳しくはホームページをご覧ください。





③トレーニングサイト登録制度

インストラクターは、全国23カ所のNCPRトレーニングサイトに登録ができます。(複数登録可)
NCPR講習会でのインストラクターの募集や情報提供を行っていますので、是非ご活用ください。

トレーニングサイト登録制度　概要

●インストラクターの資格を取得してもなかなか活動の機会がない
⇒登録したトレーニングサイト又は関連施設でのNCPR講習会にインストラクターとして参加できる機会を提供します。
●NCPR講習会を開催するときにベテランインストラクターに手伝ってほしい
⇒登録したトレーニングサイトにインストラクターの派遣を依頼できます。
●地域のインストラクター間で情報交換をしたい・困っていることを相談したい
⇒登録したトレーニングサイトとのメールのやりとりが可能です。

インストラクター・主催者の専用ページのTOP画面、または下記のURLをご参照ください。
http://www.ncpr.jp/trainingSite/login.do

トレーニングサイト一覧

北海道トレーニングサイト	北海道大学病院
岩手トレーニングサイト	岩手医科大学附属病院
宮城トレーニングサイト	東北大学病院
茨城トレーニングサイト	筑波大学附属病院
埼玉トレーニングサイト	自治医科大学附属さいたま医療センター
千葉トレーニングサイト	千葉大学医学部附属病院
東京Aトレーニングサイト	社会福祉法人恩賜財団母子愛育会附属愛育病院
東京Bトレーニングサイト	日本産婦人科医会
東京Cトレーニングサイト	国立成育医療研究センター
神奈川トレーニングサイト	北里大学
新潟トレーニングサイト	新潟大学医歯学総合病院
長野トレーニングサイト	長野県立こども病院
石川トレーニングサイト	石川県立中央病院
愛知Aトレーニングサイト	名古屋市立大学病院
愛知Bトレーニングサイト	愛知医科大学病院
京都トレーニングサイト	京都第一赤十字病院
大阪Aトレーニングサイト	大阪大学医学部附属病院
大阪Bトレーニングサイト	公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院
兵庫トレーニングサイト	兵庫県立こども病院
広島トレーニングサイト	広島市立広島市民病院
香川トレーニングサイト	香川大学医学部附属病院
福岡トレーニングサイト	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院
鹿児島トレーニングサイト	鹿児島市立病院

＊トレーニングサイトの登録はできません。

④新生児蘇生法の英語版ホームページ・英語教材
http://www.ncpr.jp/eng/

インストラクターの皆様が海外で、または来日している研修生等に対してNCPRの教材を使用して講習や勉強会ができるように英語版の教材を無料でご利用できます。



4 講習機材（フルセット）レンタル方法

1 レンタルの申込

2 貸出の確認

3 レンタル機材の発送（到着）

4 レンタル機材の使用準備

5 レンタル機材の返却準備

6 レンタル機材の返送（出荷）

講習会用レンタル機材申込用紙（右記）に必要事項をご記入のうえ、メールまたはFAXにてお送りください。

※新生児蘇生法普及事業ホームページの「事前公認申請・実施報告をする」または「インストラクター・主催者の専用ページ」からダウンロードできます。


NCPR講習会用レンタル機材申込用紙

FAX：03-5228-2104　Email：regist@nopr.jp

レンタル料金　1セット￥32,000（消費税別・送料別）

キャンセル費用は、開催2週間前より発生します。

貸出の可否を事務局より主催者（ご担当者）宛にメールで回答いたします

お申込時の機材配送ご希望日（原則前日の午前中）に基づき、レンタル機材がスーツケースに収納された状態で届きます。

※レンタル機材が到着しましたら（輸送時の）破損の有無をご確認ください。万一破損が確認された場合は、お手数ですが事務局までご一報ください。

機材セットアップおよび撤収・返却方法等は、レンタル機材に同梱の取扱説明書をご参考に主催者側で行ってください。

※セットアップ・撤収作業の各所要時間の目安は10～20分位／1セットです。講義やテスト実施中にセットアップ・撤収作業を行うことをお勧めいたします。

講習会終了翌日までに取扱説明書～最終頁の「機材返却方法」に従って、レンタル機材を下記住所へ返送する手配を行ってください。

※輸送遅延や機材破損の発生時、主催者側へ確認させていただくことがありますので、返送時の配送伝票控えは一週間ほど保管ください。

※次のレンタル使用に向けた整備の関係上、速やかな返送にご協力ください。

返却先

〒400-0811
山梨県甲府市川田町アリア101
EP山梨株式会社 NCPR貸出機器発送センター
TEL.055-242-9112

※返却先は、変更される場合がありますので、スーツケース上部に記載されている返送先住所を確認してください。(送り状が同梱されています。)

①配送会社は主催者側にて手配願います。（指定はありません）

※NCPR事務局に返却しないようご注意ください。

②返送時の配送費は主催者側のご負担となります。

下記情報を参考に配送会社への手配を行ってください。

参　考

レンタル機材（1セット）スーツケース入
寸法：85cm×56cm×35cm、重量：26kg
例）ヤマト運輸の場合
180サイズ、関東まで3,680円～7,210円（※離島を除く）

※『スーツケースサイズ』の適用金額は、各配送会社へご確認ください。

新生児蘇生法 講習会機材リスト

1 ステーション (セット) 分

■機材内容 <標準機材>…NCPR2025 対応セット

実習用蘇生ベッド（卓上型） 【付属品】 電源スイッチ付蘇生台、酸素流量計、 レサシフロー、ＣＰＲタイマ、 吸引器・SpO２コネクタ、ブレンダー、 SpO２簡易表示パネル、酸素供給チューブ	1 台
新生児蘇生モデル（臍帯付き）	1 体
流量膨張式バッグ（マノメーター付き）	1 個
自己膨張式バック	1 個
マノメーター	1 個
蘇生用フェースマスク 丸　型：シリコンマスク 三角型：新生児用、 乳幼児用新生児用（フック有り･無し）	各 1 個
声門上気道デバイス（新生児用）	1 個
Ｔピース回路（レサシフロー用）	1 本
テスト肺（レサシフロー用）	1 個
喉頭鏡ハンドル	1 本
喉頭鏡ブレード　サイズ 00	1 本
喉頭鏡ブレード　サイズ 0	1 本
喉頭鏡ブレード　サイズ 1	1 本
新生児用聴診器	1 本
気管チューブ（カフなし）2.5mm	1 本
気管チューブ（カフなし）3.0mm	1 本
気管チューブ（カフなし）3.5mm	1 本
スタイレット　2.0mm	1 本
呼気炭酸ガス検出器	1 個
吸引チューブ　6Fr	1 本
吸引チューブ　8Fr	1 本
吸引チューブ　10Fr	1 本
吸引チューブ　12Fr	1 本

バルブシリンジ（M、S サイズ）	各 1 個
臍帯カテーテル　5Fr	1 本
栄養カテーテル GS　6Fr	1 本
ピンクカテーテル　5Fr	1 本
EN シリンジ（紫色）1.0mL	1 本
EN シリンジ（紫色）2.5mL	1 本
EN シリンジ（紫色）5.0mL	1 本
EN シリンジ（紫色）10mL	1 本
EN シリンジ（紫色）20mL	1 本
EN シリンジ（紫色）30mL	1 本
EN シリンジ（紫色）50mL	1 本
注射器（透明）long 1.0mL	1 本
注射器（透明）ルアーチップ　2.5mL	1 本
注射器（透明）ルアーチップ　5.0mL	1 本
注射器（透明）ルアーチップ　10mL	1 本
注射器（透明）ルアーチップ　20mL	1 本
注射器（透明）ルアーチップ　30mL	1 本
注射器（透明）ルアーチップ　50mL	1 本
テープ（絆創膏）	1 巻
SpO2 プローベ（ケーブル付）	各 1 本
ＥＣＧ電極（3本）	1 包
紙コップ	1 個
バスタオル（大）	2 枚
ハンドタオル	2 枚
2020/2025 アルゴリズムパネル (イーゼル付)	1 枚
拍動数シミュレータ（メトロノーム）	1 個
エア・コンプレッサー（小型）・電源コード	1 台
スーツケース	1 個

※ 機材内容は、ガイドライン改訂、部材改良等の状況により、同梱品が変更されることがあります。

注意：『エア・コンプレッサー（小型）』は、標準品として 1 ステーションに 1 台含まれています。
高圧ボンベは、運送ができないため、レンタル機材に含まれていません (会場によっては持ち込みできないことがあります)。
高圧ガスボンベの代替として、同梱のエア・コンプレッサーをご利用ください。

5 新生児蘇生モデル　レンタル方法

1 レンタルの申込

講習会用レンタル機材申込用紙（フルセットレンタルと共通）に必要事項をご記入のうえ、メールまたはFAXにてお送りください。

※新生児蘇生法普及事業ホームページの「事前公認申請・実施報告をする」または「インストラクター・主催者の専用ページ」からダウンロードできます。

レンタル料金　1体￥10,000（消費税別・送料別）

人形発送後のキャンセルは、ご利用の有無に関わらず全額発生します。

2 貸出の確認

貸出の可否を事務局より主催者（ご担当者）宛にメールで回答いたします。

3 新生児蘇生モデルの発送（到着）

お申込時の蘇生モデル配送ご希望日に基づき、新生児蘇生モデルが収納された状態で届きます。

※モデルが到着しましたら（輸送時の）破損の有無をご確認ください。万一破損が確認された場合は、お手数ですが事務局までご連絡ください。

4 新生児蘇生モデルの返送（出荷）

講習終了翌日までに新生児蘇生モデルをもと通りに収納し下記住所へ速やかに返却してください。

返却先

〒612-8388
京都府京都市伏見区北寝小屋町15番地
株式会社京都科学
物流管理課　宛
075-605-2520

※返却先は変更される場合がありますので、届いた際にご確認ください。

①配送会社は主催者側にて手配願います。（指定はありません）
※NCPR事務局に返却しないようご注意ください。

②返送時の配送費は主催者側のご負担となります。下記情報を参考に、配送会社への手配を行ってください。

参　考

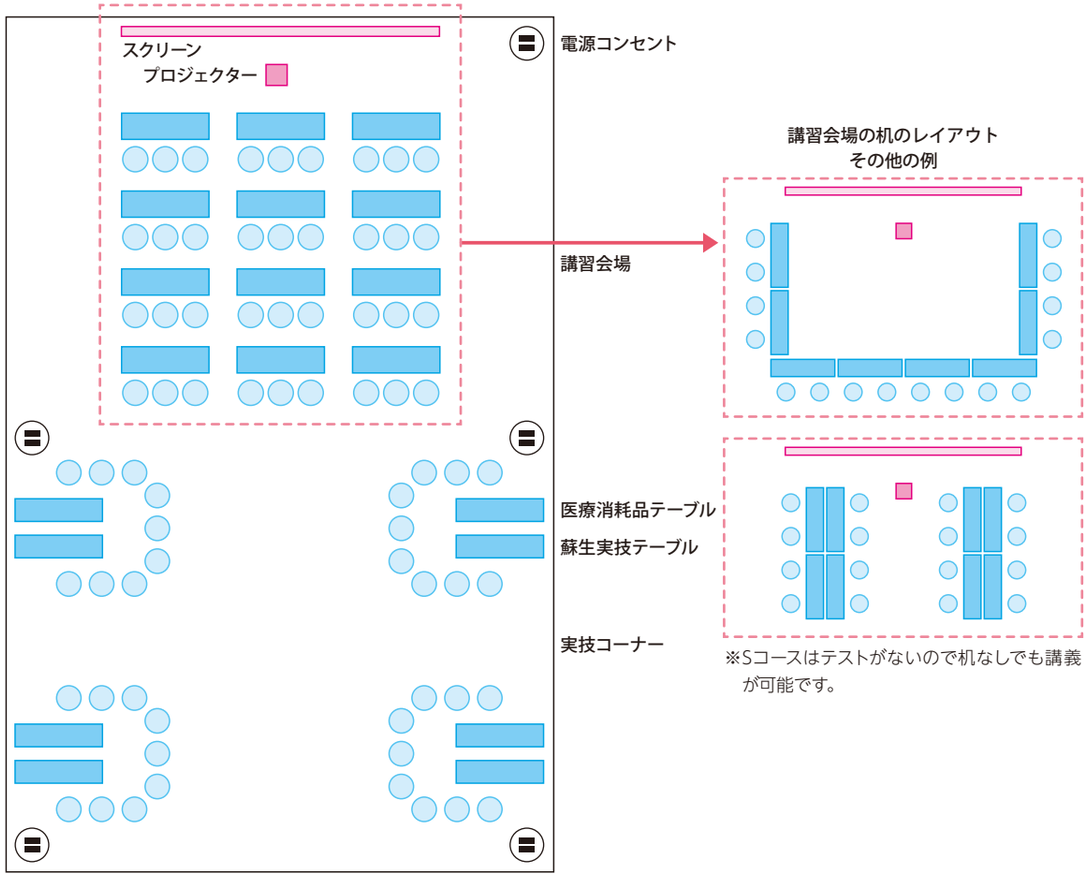
モデルレンタル（1セット）専用ケース入
寸法（予定）81㎝×30㎝×22㎝
例）ヤマト運輸の場合
140サイズ、京都まで2,190～4,310円（離島を除く）





6 会場レイアウト（例）

参考　講習会会場　レイアウトモデル（4 ブース例）



※Sコースはテストがないので机なしでも講義が可能です。

※必ずコンセント位置（講義スライド用・ブース用）を確認する。
※ブースレイアウトは、声が相互干渉しないように配慮する。
※1 ブースあたり
　A コース 8 名以内
　B コース 10 名以内
　P コース 8 名以内
　S コース 6 名以内

※その他必要な部屋（コーナー）・・・インストラクターの控室（打ち合わせ・テスト採点・昼食等）

7 よくあるお問い合わせについて

インストラクターの皆様からお問い合わせが多い項目について、以下にまとめましたのでご参照ください。

事前申請の申請期限について	ABPコースは開催1カ月前まで、Sコースは開催2週間前まで、となります。 ※申請期限を経過している場合は、必ずお電話にてお問合せください。
講習会の連絡先担当者について	事前申請・実施報告の＜連絡先・送付先＞は講習会に関する連絡先、教材発送先（部署を明記してください）になります。電話番号、メールアドレスはホームページの講習会開催予定情報に掲載されますので個人の携帯電話番号などは登録しないようご注意ください。
講習会情報のHP掲載について	すべての公認講習会は、NCPRのホームページで公示いたしますので非掲載とすることはできません。
講習会開催にかかる費用について	講習会にかかる費用はそれぞれです。院内の機材を使って勤務時間内の研修であれば費用はかかりませんが、会場や機材を借りる、講師へ謝礼を支払う場合などは費用が発生します。
受講料について	上記のように開催条件によってかかる費用は様々ですので、営利目的にならない範囲で主催者側にて受講料を徴収するかを含めご調整・ご決定ください。
レンタルについて	有償で機材フルセット（蘇生人形含む）と蘇生人形のみの2種類のレンタルがございます。数に限りがございますので、開催日の1カ月前までにレンタル申込書のご提出お願いいたします。詳しくは24～26ページをご参照ください。
インストラクター補助について	コースごとに主インストラクター1人につき受講者数の規定はありますが、インストラクター補助人数の上限は現時点では決まりはありません。ただし、学習効果の観点からも、受講者の心理的安全面からも、受講者の人数に対して補助含めたインストラクターの人数があまりに多いことは推奨しません。主催者側で、適切な人数をご判断ください。
Sコースで期限が切れている受講希望者について	原則、有効期限までにSコース受講・更新が必要です。有効期限が切れた受講希望者がいる場合、受講前にご本人様からSコース受講可否（さかのぼり更新ができるか）を直接事務局へお問合せいただくようご案内をお願いします。
インストラクター実績について	インストラクター実績（主もしくは補助）は、実施報告のインストラクター名簿の登録内容が、個人の実績に自動的に反映されます。参加されたインストラクターご本人からの申告では修正することはできません。|インストラクター認定の更新要件となる必要実績（主インストラクターのみカウント、補助インストラクター実績はカウントされません）に影響しますので、誤登録のないよう報告前の確認をお願いします。
インストラクター・主催者の専用ページについて	新規登録画面にて「修了認定番号」「お名前」「ご希望のID・パスワード」「メールアドレス」をご登録すると、仮登録完了のメールが届きます。届いたメールに記載されているURLにアクセスすると本登録完了となりますので、登録されたID・パスワードでログインのうえ、開催に必要な情報をご確認下さい。 事前申請・実施報告は上記ページにログインしなくても、NCPRのHP左側にある「事前申請・実施報告をする」からインストラクター以外でも手続き可能です。

MEMO